

廃棄物減量等推進員さん リサイクル工場を視察

町では、一月十八日廃棄物減量等推進員四十一人の皆さんを対象に、滋賀県湖南市にあるガラスびんと岐阜県安八郡輪之内町にあるトレーの二カ所の資源ごみリサイクル工場を視察しました。

『町内会単位による資源ごみの分別回収』を開始してから一年が経過し、各町内の資源ごみステーションにおいて、「分別回収された資源ごみは、どのような形でリサイクルされるのか。本当にリサイクルされているのか」といった声が多数あり、廃棄物減量等推進員の皆さんに、どのような工程で加工・再利用されるかを学んでいただくために計画しました。

今回の視察で、ごみの分別を行うことよって、ごみの排出を抑制していることや、再利用することにより、資源が有効活用されているということなどを学び、ごみの分別がいかに大切かを実感することができたと思います。

廃棄物減量等推進員の皆さんには、今回の視察で学ばれたことをぜひ、町民の皆さんにお伝えいただきたいと思えます。そして、今後もごみの減量やリサイクルに取り組みたいと思います。



びんリサイクル工場で、新しくびんになる作業工程の説明を受ける



しっかりと分別され持込まれた資源ごみは、種類ごとに回収している中門間町内会の皆さん



回収されたびんを細かく破碎し、カレットにしている工程



持込まれた資源ごみは、リサイクル工場ですらに分別され次の工程に送られる



リサイクルされた製品は、箱詰めされ各地に出荷される